

# 一般質問発言通告書

発言順位 13番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 9月 5日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 11番 古長谷 稔

質問事項1	巨大地震注意、災害救助法適用など昨今の災害対応について
具体的内容	本年8月8日、気象庁が初めて、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表した。また、大型台風の接近、線状降水帯の頻発など、災害リスクの高まりを多くの市民が感じる中、8月末の台風10号で初めて、県内全市町を対象に災害発生のおそれがある段階での災害救助法適用の方針を県が示した。これらを踏まえ三島市の昨今の災害対応について伺う。
	1 地震時の自助・共助に対する取り組みとして、巨大地震注意などを契機に、避難から自主防災への意識改革を進め、自主防災活動をより一層啓発すべきと考えるがいかがか。
	2 公助として、災害救助法が適用された場合と適用されなかった場合の違い、適用時の具体的対応、災害発生のおそれがある段階での災害救助法適用について、基準や手続き、早期適用の重要性を踏まえどう考えるか、市としての見解を伺う。
	3 県の防災アプリ「静岡県防災」の活用について、搭載機能や利用状況、避難者の把握など今後の効果的活用の可能性について伺う。
質問事項2	第2期のGIGAスクール構想に向けて
具体的内容	GIGAスクール構想が今年で4年目を迎えている。文部科学省は、GIGAスクール構想の第2期を見据えた1人1台端末の更新のため、都道府県に向けて総額2,500億円を超す基金を造成した。これらを踏まえ、GIGAスクール導入後これまでの総括、利活用の進捗状況、第2期のハードウェア導入に向けた取り組みなど、市としてのこれまでの状況と今後の対応を伺う。
	1 GIGAスクール構想6年目以降のハードウェア導入計画や機種選定など、現状と課題を伺う。
	2 県単位での共同購入の議論がある。メリットとデメリット、現時点での方針を伺う。
	3 タブレット導入4年目を迎える中で、具体的事例を踏まえて、教室での利活用、LTE機能を用いた教室外での課外活動での利活用など、導入効果をどのように評価しているか伺う。
	4 家庭での持ち帰り学習におけるタブレットの活用と、教育効果について考え方を伺う。
質問事項3	地元建設事業者との協働について
具体的内容	ここ数年の三島商工会議所建設業部会からの要望と回答を改めて確認した。公共事業に関する入札環境整備や公設残土処理場など、繰り返し要望されている内容も多い。入札案件における透明性や公平性を確保するために、三島市がこれまでどのような取り組みを行ってきたか、また今後の改善の方向性について伺う。これにより三島市の建設業界や地域経済の活性化に向けた、具体的な取り組みや方針が明らかにされることを期待する。
	1 三島市の公共事業の入札制度に対する、これまでの認識と改善実績、今後の方針を伺う。 具体的には、入札参加資格要件の見直しと災害時協力協定を結んだ事業者への配慮、大型工事等における見積期間延長や事業者からの問い合わせへの対応改善、下請け業者における地元を優先する措置の強化など、地元事業者が参加しやすい入札環境づくりについて、市の考え方を伺う。
	2 新庁舎の建設計画について、今後、設計や施工、維持管理に関して地元事業者にとどのように関与してもらおうと考えか、またそのために市がどのような対応を行う予定かを確認したい。
	3 官民連携した残土処理場の設置が望まれている。新庁舎予定地の盛り土を残土処理場として位置付けて、官民の工事で発生する残土を活用する考え方に対して、見解を伺う。